

# 赤十字防災セミナー

災害に強い地域づくり、始めませんか？



## いのちを守る力を地域に広げるために

災害は、いつどこで起きるか分かりません。

日本赤十字社は、日頃からの備えを通じて、いのちを守る力を育てることを大切にしています。赤十字防災セミナーでは、自分や家族を守る備えや、身近な人と支え合うための学び、今日からできる行動のきっかけを広げます。

詳細は裏面をご覧ください。

# いざという時にいのちを守るために

## カリキュラム一覧

地域の課題や対象者に合わせ、必要なカリキュラムを選択・組み合わせて実施することができます。



### 災害への備え(約60分)

自然災害や感染症による被害からいのちを守り、その後の暮らしをつなげるために、日頃からできる備えを理解する。



### 日本赤十字社の紹介(約10分)

日本赤十字社の活動内容や、災害時の役割、防災・減災への取り組みについて理解する。



### 災害エスノグラフィー(約60分)

被災者の体験談を通じて災害を追体験し、被災の具体的なイメージや災害の全体像を理解する。



### 災害図上訓練(約120分) (DIG: Disaster Imagination Game)

地域の危険性や防災資源を把握し、地図を囲んで意見交換しながら、災害時に起こることや被害を減らすためにできることを理解する。



### 家具安全対策ゲーム(KAG)(約30分) うちのキケン(約45分)(小学校5・6年生対象)

自宅(部屋)の平面図を描くゲームを通じて、家の危険な場所を把握し、自らが家具の安全対策の必要性を理解する。



### ひなんじょ たいけん(約90分)

避難所を作るカードゲームを通じて、避難所生活の一部を体験し、避難者の目線で心がけることや支え合いの大切さを理解する。



### 大雨・台風の避難スイッチ(約60分)

大雨・台風の災害リスクを把握し、こころの働きも踏まえて、避難の判断や早めの備え・行動のポイントを理解する。



## セミナーを通じて目指すこと

地域住民の防災・減災に関する  
知識・意識・技術の普及向上

地域における災害発生時の  
応急対応にあたるリーダー層の育成



地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高めることで、地域の住民の方々が自ら、災害からいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを目指します。

町内会・自治会から小学校区程度までを範囲とした地域住民の方や、企業・団体の方  
※最低催行人数は、10名程度です。

地域のコミュニティセンター、公民館、学校教室、体育館、会議室など

## 赤十字防災セミナーに関するお問い合わせ先

日本赤十字社福岡県支部 事業課

電話 092-523-1172

E-Mail [kyugo@fukuoka.jrc.or.jp](mailto:kyugo@fukuoka.jrc.or.jp)

申込はこちらから→



セミナー紹介動画はこちら→  
(Youtube)

